

尾張地域福祉を考える会  
まごころサービス尾張センター及びボランティア部  
**第三回総会開く**

利用料の改定が決まる 1時間700円に  
～～利用料は家事・介護の区別がなくなりました～～  
市長への要望書を採択 市立保育園の施設利用を  
～～市内各地域でミニデイサービス実現のために～～  
「安心の家」実現に向けて協力の要請も  
～～事務所を兼ねた駆け込みデイサービスの家～～

去る4月14日(日)当センターの第3回の総会が行われました。近年の福祉に対する関心の高まりとあいまって、まごころサービスの活動も今まで積み重ねてきたことが少しずつ具体的になり、ケア活動の増加をはじめ多様な一年だったと報告がありました。新しい取り組みとしてのミニデイサービスへの試験的開所、男性のための介護講座開催の重要性等。

一方、賛助会員さんの経済的支援と多くの方々からの多額のご寄付と研修の支援や場所の提供などの支えをいただいたお陰でミニデイサービス等のボランティア活動にも積極的に取り組むことが出来たこと。

さらに、事務所当番・運営委員会・ボランティア活動参加への交通費補助も少し可能になり、会の活動基盤を活性化させたこと等も合わせて報告されました。

そして、私達はこの活動を自分の生き方としてとらえ参加し、やってあげるといっておこがましい活動ではないことを改めて確認しあいました。

今回は利用料改定、市長への要望書提出、事務所確保への協力依頼等承認されました。

総会に続いて、谷医院院長の谷一夫先生から「ヒマラヤを歩く」と題し、スライドをみながらヒマラヤを旅された模様をお話いただきました。

**お知らせ**

この度の年度末決算で次のように交通費補助が決まりました。

事務所当番 (一回300円)  
一宮寮へボランティア (一回300円)  
運営委員会 (一回200円)

5月13日(月)の定例会にお支払い致します。

平成7年度に事務所当番や一宮寮へのボランティア活動に参加された方で当日欠席される方は事務所までお出掛け下さい。

**当センター「一宮市在宅療養支援システム実務者会議」の構成員に**  
かねてよりオブザーバーとして参加して参りました一宮市在宅療養支援システム実務者会議(医師会関係者・行政保健福祉関係者・病院施設関係者が参加。各機関が連携をはかり在宅療養されている本人並びに家族を支援していく会議)に、この度正式に構成員として認めていただきました。オブザーバーとして二年六カ月末席に参加させていただきましたお陰で、本当に多くの勉強をさせていただきました。さらに、参加されておられる関係各機関の方々には当会の養成講座の講師として、又研修の場としてお願いをしたり、ケアについてご指導いただいたり数々のお世話になりました。ここに改めて感謝申し上げます。地域福祉の連携の一助が出来ますよう努力していきたいと思っております。

平成7年度活動実数(総会の報告から)

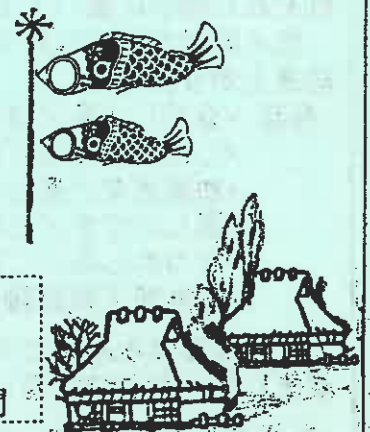
	活動人数	件数	時間
ケア活動	延べ249人	延べ196件	3,295.5時間
ボランティア活動	延べ239人	延べ91回	622時間
ミニデイサービス(平成7年10月～平成8年3月)			
・延べ開所数	6回		
・延べ利用者数	27名		
・延べ活動スタッフ	36名		
・延べ民生委員参加数	17名(内延べ送迎ボランティア7名)		
タイムストック(時間預託)			
平成8年2月現在	2,158.5時間	1,230,575円	

3月会員登録状況

協力会員	45人
利用会員	38人
賛助会員	114人
計	197人

3月活動状況

活動件数	19件
活動人数	22人
活動時間	314時間



市助成決まる

この度、一宮市から当センターへ助成金がいただけることになりました。地域に安心の窓口をと発足以来三年間、多くの方々のご支援に支えられて会員皆様と一緒に地道な努力を重ねて参りましたことが認められたということです。これを機会に、初心にかえり助成にふさわしい活動を積み上げていきたいと思っております。